

授業科目名	子どもの健康と安全	担当教員名	岡 真裕美 / 七田 つたえ
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	保育の内容・方法の理解に関する科目
必修・選択/単位数	必修 / 1単位 (15時間)	授業方法/担当形態	演習 / オムニバス
開講学年/学期	2年 後期 (4期) / ※令和8年度は開講しません	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 看護師としての実務経験を活かして、実例を多く取り上げて授業を行っている。<七田>
授業の概要及び全体目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健康を守るための安全対策について理解し、保育環境の衛生管理や傷害などの予防、対策について学び理解する。</li> <li>・母子保健・地域保険について学ぶ。</li> </ul>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 保育における保健的観点を踏まえた保育環境や援助について理解する。</li> <li>② 保育における衛生管理、事故防止、危機管理、災害対策について知る。</li> <li>③ 保育現場で発生した事故、ケガの実例を知り、予防策を考える。</li> <li>④ 子どもの体調不良等に対する適切な対応を知る。</li> <li>⑤ 保育における感染症対策を理解する。</li> <li>⑥ 子どもの健康や安全の管理に関する実施体制や保健活動の計画及び評価について理解する。</li> </ul>		
テキスト	<岡> 「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)、その他授業ごとの資料 <七田> 使用しない		
参考書・参考資料等	<岡> 「事故・ケガで我が子を死なせないために 子どもを全力で守る本」中井宏、岡真裕美著 (いそっぶ社) <七田> 資料を配布します		
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;岡&gt;</li> <li>・内容の理解度 : 理解度確認(記入シート) 70%</li> <li>・学習への興味 : グループ活動・授業中の課題取り組み 30%</li> <li>&lt;七田&gt;</li> <li>・感想レポート 50%</li> <li>・課題作成 50%</li> </ul>		
授業外(事前・事後)学習の方法、オフィスアワー等	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;岡&gt;</li> <li>・講義内容の質問や不明な点は、授業時に聞き取りをしたり、質問シートに記載することにより解決を図る。</li> <li>&lt;七田&gt;</li> <li>・事後学習については毎回感想レポート提出</li> <li>・質問については、質問事項を質問シートに記載し、学務室経由で提出してください。</li> </ul>		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	・保健的観点を踏まえた保育環境及び援助(担当: 岡) 「ヒヤリハット」「ヒューマンエラー」基礎	①, ②, ③	
第2回	・保育における健康安全管理の実際 衛生管理・アレルギーに関する対策(担当: 岡)	①, ②, ③	
第3回	・保育における健康安全管理の実際 事故防止及び安全対策(担当: 岡)	①, ②, ③	
第4回	・保育における健康安全管理の実際 事故防止及び安全対策(担当: 岡)	①, ②, ③	
第5回	・保育における健康安全管理の実際 災害への備え(担当: 岡)	①, ②, ③	
第6回	感染症対策: 感染の実験、手洗い(担当: 七田)		
第7回	感染症対策: PPE(ガウン作り)、嘔吐物処理準備(担当: 七田)		
第8回	感染症対策: 嘔吐物処理(担当: 七田)		